

ゆめっとプラザ

1999 ➤ 2000

安城学園報が変わりました！

今号より「安城学園報」を刷新しました。
新タイトル『ゆめっとプラザ』は、地域の皆様と一緒に“みんなが集う”
“夢いっぱい”的学校をつくりたいと願ってつけました。
これからも「ゆめっとプラザ」とともども、安城学園を応援して下さい。

CONTENTS

● YUMETTO DISCUSSION

「私が描く未来の学校」
～地域と一緒にやってエコロジーを考える～

● 設置校 ing Report

キャンパス活用法

学園内活動家紹介

● 「地域と共に…」を実践する人々

Create the Revolution～未来は私たちの手で～
岡崎城西高等学校 自主活動部

安城のまちづくりを考える

安城市民会議 副議長 山崎 丈夫氏
(愛知学泉大学コミュニティ政策学部助教授)

学校
活用法

あなたのご意見大募集!

学校法人
 安城学園

「私が描く未来の学校」 地域と一体になつてエコロジーを考える

地球温暖化やオゾン層の破壊といった地球規模の問題から、「ゴミ」の増大といった身近なことまで、環境問題への対応を真剣に考えなければならない時代を迎えていました。「地域と共に育つくる学校」をテーマとする安城学園では、環境問題を地域の皆さんと「一体になつて取り組む重要なテーマのひとつとして考えています。そこで、環境問題に詳しい方々をお迎えして、「私たちは今、何をすべきか」について話し合つていただきました。

中部リサイクル運動市民の会
代表
萩原 喜之氏



中部リサイクル運動市民の会
代表

1 21世紀は「地域」を中心とした時代になる

テーマ
ライフスタイルの変化が
地域を見直すきっかけに。

寺部 明治以降の日本は国家主義のもと、社会制度の整備と工業立国への取り組みが国家プロジェクトでありました。この時代背景の中で明治45年、女性の自立と地位向上を目指し「安城裁縫女学校」を開設したのが安城学園の出発点です。当時、女性の教育機関は稀で、女性が社会に出で働くという風潮はほんとなく、まさに建学の理念である「庶民性と先見性」が実践されたわけです。この創立者の情熱は、今日に至るまで脈々と受け継がれており、21世紀は「国家の時代」から「地域の時代」および「コミュニケーション時代」へ変化していくと考え、平成十年に大学にコミュニケーション政策学部を新設いたしました。

萩原 国家が基盤を整え、大量生産・大量消費社会を確立していく段階で、国民全員に一定レベル以上の教育を施すことが大きな役割を果たしたことには確かにでしょう。しかし今、時代は大きな転換期を迎え、国家が枠を定めた画的な教育では対応できなくなっているのではないかと思う。これからは人も地域もそれぞれの持ち味を生かす個性の時代。御存知の通り「視野はグローバルに、行動はローカルに」と

いう言葉がありますが、自分のベースとなる地域の事情をもっとよく知る必要があると思います。

村松 当社の「環境基本方針」でも、「地域および地球規模での環境保全の重要性を深く認識し、効率的かつクリーンなエネルギーの供給を柱として、環境調和型社会の実現に寄与します」と、地域“との関わりの重要さを明確にし、様々な取り組みを開始しています。

原田 私ども行政の仕事は、まさに「地域の皆さんと共に、いかに暮らしやすい社会を実現していくか」がテーマですから、市民や企業でも地域を中心とした取り組みが増えていくのは大歓迎です。行政・企業住民で、現在の大量消費・大量廃棄というライフスタイルを変えていくための行動を起こしていくたいと思っています。

寺部 現在、物質の時代から、「生命の時代」へ転換しつつあると思います。私は、地球というものを單な

す。

村松 では、環境調和型社会を目指す上で、学校がどう変わっているかなければならないか、皆さんの

す。

寺部 そこでも、自分たちの問題だと認識した上で、ではなく、自分たちの問題だと認識した上で、ます

だくことが、行政の役目だと思います。

萩原 名古屋市でゴミ問題が深刻になってきた時に、私たちも自分たちの問題だからまず自分たちで

す。

寺部 では、環境調和型社会を目指す上で、学校がどう変わっているかなければならないか、皆さんの

す。

寺部 そこでも、自分たちの問題だと認識した上で、

す。

寺部 では、環境調和型社会を目指す上で、学校がどう変わっているかなければならないか、皆さんの

</

あなたの参加で あまちがいつそく面白くなる！

年間を通して 行われるセミナーです。

● 安城学園—土曜講座



- ・プロが教えるガーデニング
- ・手話講座
- ・コンピュータ講座
- ・タイタニックDE英会話
- ・陶芸入門
- ・水を通して環境問題
- ・身近な草木染め
- ・フラワーデザインと組紐
- ・現代医療の現場から
- ・手作り絵本 他多数



● 岡崎城西—オープンセミナー



- ・Let's enjoy “個人輸入”
- ・音楽と料理で国際交流
- ・あなたも踊れるフラメンコ
- ・クラシックギター入門
- ・和太鼓初級講座
- ・サッカー入門
- ・テニスに親しもう
- ・初級フルート講座
- ・ジムさんの実践英会話 他



● 学泉短大—市民公開講座



- ・日本語講座
- ・Cultural History of Japan
- ・Modern Japanese Society



愛知学泉大学オーケストラ 中欧二大ホールコンサートツアーウィーン 楽友協会ホール ブダペスト リスト音楽院ホール

2000年2月末から3月にかけて約10日間、安城学園高校吹奏楽部員数名を含めた愛知学泉大学オーケストラのメンバー65名が音楽の都ウイーンとブダペストを訪れる演奏旅行へ出かけます。ウイーン楽友協会ホール(ムジークフェライン・ザール)は、ウイーン・フィルハーモニー管弦楽団によるニューイヤー・コンサートの会場として、リスト音楽院ホールは、ハンガリーのコンサートホールとして知られ、多くの著名な音楽家の演奏会が催されています。こうした素晴らしいホールでの貴重な経験を通して愛知学泉大学オーケストラのさらなる発展を目指します。また、オーストリア・ハンガリーと安城学園の文化交流を進めて参ります。来年春以降のコンサート活動を皆さんどうぞ、ご期待ください。

- 愛知学泉大学
- 愛知学泉女子短期大学
- 安城学園高等学校
- 岡崎城西高等学校
- 幼稚園

大学でのパソコン講座は、本学主催のものと豊田市と共に開講されています。いずれの講座も誰もが参加OKの一般向け講座です。来年も開講予定、気軽にパソコンを習ってみたいとお考えの方、是非、ご参加ください。



岡崎城西高校文化祭の今年のテーマは「Create the Revolution」～未来は私たちの手で～。愛知万博や福祉の問題など地域の問題を取り上げた企画が中心となりました。



安城学園の各設置校では、地域の皆さんと交流を深め、楽しく住み良いまちづくりを行っていきたいと様々なセミナーやイベントを行っています。趣味の講座あり、お祭りあり、地域の将来を考えるシンポジウムあり…。多彩な企画の中にはきっとあなたの興味あるものも見つかることでしょう。ぜひ一度、ご参加ください。スタッフ一同お待ちしています!



出演はもちろん、脚本、演出、大道具や小道具まで全て生徒の手による自主制作。半年以上の時間をかけ200名もの生徒が懸命に創り上げる作品は、見ごたえたっぷりです。生徒の熱演に、多くの方が「感動しました」との感想を寄せて下さい。



● 安城学園—創作ミュージカル公演



● 岡崎城西—オープンセミナー開始



● 安城学園—公開講座開始



● 安城学園—吹奏楽部定期演奏会



● 岡崎市民カレッジ

● 学泉大学・短大—ボランティア活動

● 学泉大学—パソコン公開講座

● 岡崎市民カレッジ

● 学泉大学家政部—ボランティア活動

● 学泉大学—パソコン公開講座

● 豊田おいでん祭り参加

● 岡崎城西—水泳教室ボランティア

(インターラクション)

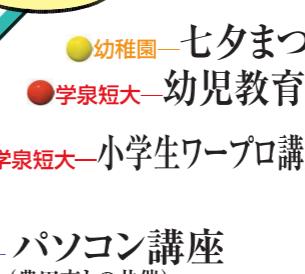
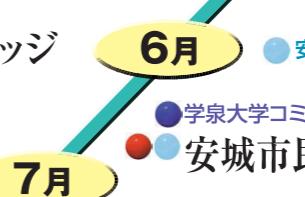
● 岡崎城西—夏休み天文教室

● 岡崎市民カレッジ

● 学泉短大—小学生ワープロ講座

● 学泉大学—パソコン講座

(豊田市との共催)



● 安城学園—吹奏楽部定期演奏会

● 学泉短大—安城市民公開講座

● 幼稚園—七夕まつり鼓笛隊パレード

● 学泉短大—幼児教育公開講座



● 学泉短大—小学生ワープロ講座

● 学泉大学—パソコン講座

(豊田市との共催)



● 学泉短大—こどもまつり

● 幼稚園—Aコープ駐車場鼓笛演奏

● 学泉大学—オーケストラ定期演奏会・クリスマスコンサート

● 学泉大学—コミュニティ講座

● 学泉大学—コミュニケーション政策研究所シンポジウム

● 安城学園—吹奏楽部定期演奏会

● 幼稚園—ピアノ発表会

● 幼稚園—ヴァイオリン発表会

● 安城学園—吹奏楽部定期演奏会

キヤンパン活用法

地域と共につくる学校

安城学園
高等学校

サルビア秋祭り & 安城サンクスフェスティバル

学園祭 高校生革命 Connection with Community

10月30日(土), 31日(日)

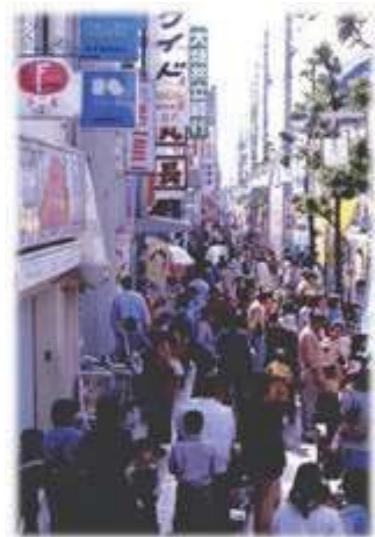
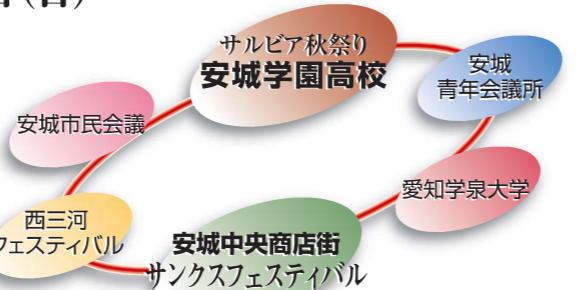
生徒会交流会「高校生革命」



他校の生徒会の皆さんを招いて、生徒会活動、自主活動の大交流会を行いました。



安城青年会議所の主催で、若干15歳にしてレンタルサーバーサービス会社を設立した家本賢太郎氏の講演会が行われました。



商店街との交流が始まって良かったことは、本当に私たちを見てくれるようになったこと。以前は、「安城学園高校の生徒はちょっと派手だな」と外見だけで判断されていたところがあったと思うんですが、今は、皆さん親切に気軽に声をかけて下さるようになりました。

私助成金が削減となってしまい、今、安城学園高校では「1億円募金」を行っています。商店街の人たちも応援してくれていますが、交流のない頃はこうじやなかったと思います。自分たちも以前は商店街で何をしていくても無関心だったと思う…。お互い交流することでこんなにも人の輪が広がるって事を実感しています。



になるくらい、皆が丸となって取り組んだお祭りです

『下校拒否』

安城学園高等学校 反田先生の話

私の学校では、創作ミュージカルや学園祭など生徒の自主性に任せた行方が数多くあります。これらは全く本人の自由意志で参加するもので、「この指止まれ」方式で実行委員会を募集するのです。日頃から生徒たちの自主性を大切にする雰囲気をつくるよう心掛けているので、希望者があり、皆やる気満々で取り組んでいます。今回のサルビア秋祭りも準備期間がラスト10日を切った頃には、うるさく「帰りなさい」と言わないと熱が入るあまり何時まででも学校に居残っているんです。最近、登校拒否というのは多く聞かれますが、「下校拒否」というのは聞ませんよね。笑。こんなに生徒たちが熱心に取り組んだお祭りですから、ご参加くださった地域の方々もきっと大いに楽しんでいたと思います。しかし、来年がより一層充実したものとなるよう、生徒共々皆さんの厳しいご意見にも耳傾けながら、また新たな出発をしたいと思います。



昨年、安城学園高校の生徒さんが伝ってくれたことは、街全体のために大変な財産になると思うんです。どういうことかといえば、「まちに若者の姿が戻ってきた」。これって、とってもすごいことですね。

事の発端です。

私たち安城中央商店街連盟は、他と比較するのもなんですが、こうした商店街の中では若手が頑張っていて大変活気があります。しかし、昨年のサンクスフェスティバルで見た生徒さんたちの輝きは、我々には真似のできないものがあると思いました。パワーというか、ひたむきな頑張りに本当に感激しました。そこで「来年はぜひ一緒にやりましょう!」という話になつたのが発端です。

僕らにエネルギーをくれるティーンエイジャーのパワーが魅力です。

特に子ども向けやファミリー向けの企画には、彼女たちの笑顔が威力満点。生徒さんの生懸命な姿は、僕たち主催者側だけでなくお客様たちにも元気を与えてくれました。

そんなワーム満点の生徒さんたちとの共催ということで、今年のサンクスフェスティバルは我々の士気も一層高まり、安城市インストリートを歩行者天国にして、皆さんに安心して楽しんでいただけるようになりました。今年は、共催という初の試みで、互いの企画に協力しあうに留まりました

が、来年はぜひ、生徒さんたちと一緒にゼロから作り上げる企画を考え、今年以上に盛大な「サルビア秋祭り&サンクスフェス」にしたいと思っています。



僕の担当は「スタンブラー」。グルメにオシャレに皆さん、安城のまちを満喫しましたか?



今、どんどん大型店が増え、お客様は車で乗り付けて店員と言葉を交わすこともなく買い物をするだけ…。そういうのも便利いいかも知れないけど、僕らは、お客様が会話を楽しんでくれて、心のふれあいを感じられる店づくりをしていきたいと思っています。



地元ケーブルテレビ局の方をコーディネーターに迎え、本当の生きる力、学ぶ喜びについて生徒・保護者・教師・市民の四者で話し合いを行いました。

映画評論家として、新聞・雑誌などの執筆やテレビ・ラジオの出演で人気の「おすぎ」の講演会は、女性を中心に多くの来場者が詰め掛け、ユーモアたっぷりのお話に会場は大いに沸き上りまし



安城サンクスフェス(安城中央商店街)イベント部会実行委員 杏名 秀治さん



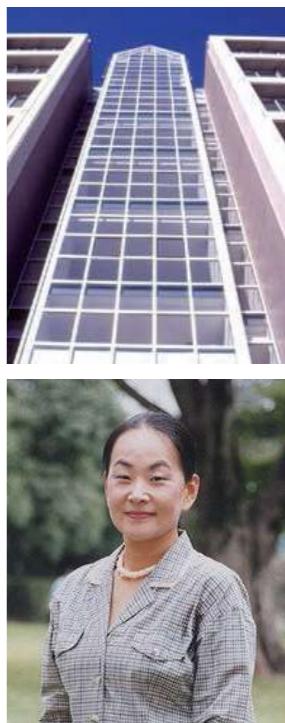
愛知学泉大学
愛知学泉女子短期大学
岡崎キャンパス

生活の身近な問題をわかりやすく、時には科学的に考えてみよう、と、愛知学泉大学・愛知学泉女子短期大学の教授陣が中心になつて開催する岡崎市民カレッジ。今年は「生活と環境を考える」のテーマのもと、6回にわたる講座が開催されました。1回ごとの参加も可能な中、全講座受講の熱心な参加者より受講後の感想をいただきました。

岡崎市民カレッジ

主催／岡崎市、岡崎市教育委員会、愛知学泉大学、
愛知学泉女子短期大学

キャンパス活用法



**学ぶことの楽しさを再認識する
良い機会となりました。**

佐竹 知子さん
岡崎市在住

ダイオキシンはじめとする有害化学物質、様々なアレルギー etc...私たちの生活が便利に快適になると同時に、新たな問題もたくさん生じています。今回のセミナーではこれらの中でも特に健康に関する話題を取り上げました。

「子どもは4人も桜井幼稚園でお世話になり、安城学園は身近な存在です。」と語る佐竹さん



**「情報の交通整理」
それが我々研究者の役割です。**

鳥居 新平教授
愛知学泉大学家政学部教授 医学博士

私はアレルギーやその原因となる食物・化学物質の研究などをやっておりますが、今回の講座では「シックハウス症候群」をテー

トロジーでこの市民カレッジのことを知り、すぐな気持ちがあつたように思います。子育てが一段落し、何か始めたいと思っていましたが、この市民カレッジのことを知り、すぐ申し込みをしました。今回の『生活と環境を考える』では、水やアレルギーなど多くの方が関心を寄せるタイミング的な話題がいっぱい。皆さんとも熱心で、私自身良い刺激を受けて有意義な時間を過ごすことができました。最後の方の講座では、私も日頃から気になっていた化学物質についての質問を致しましたが、先生がとてもいいに応えてくださって大変嬉しく思いました。来年もこの市民カレッジにぜひ参加したいと思います。また、学泉大学は総合大学ですから、他のテーマでもセミナーを開催して、ますます地域に愛される大学になって頂きたいたいと思います。

「マ」にその原因となるアレルギーや化学物質、それらの健康被害についての講義を行いました。この市民カレッジだけではなく、一般向けの講座ではしばしばお話しをいたしましたが、多くの方が非常に熱心で、質問時間がオーバーする程の盛況振りです。こうした背景には、情報化の時代といわれながらも、自分にとって何が本当に必要な事なかつかりにくくなっている現代社会の問題があるのではないかでしょうか。私たち研究者は、健康や環境などの新たな問題に対して、情報の交通整理をすることが大切だと考えています。つまり、「現段階で解明されていることは何なのか」「まだ分かっていないことはどのようなのか」を正しく伝え、皆さんができるようにお手伝いするのが私たちの務めであると思います。消費者が正しい情報を得て力をつけることにより、企業も行政も大きく変わることでしょう。市民講座の役割は、誰もが安心して健康に暮らせる社会を市民自らがつくっていくお手伝いをすることだと私自身は考えています。



【著書紹介】
『シックハウス症候群』
～病気になる家、癒される家～
徳間書店
『小児喘息・アレルギー疾患の予防と治療に役立つ栄養・食生活』
医学書院



みんなが心待ちにする 毎年恒例のクリスマスコンサートに。

これからも多くの方々を巻き込んで
豊田の名物イベントに育てたいですね。



豊田そじゅう 田中 勝利さん

「安城学園さんとタッグアップして、他にも様々企画が実現するといいですね。」

音楽を通して心と心が通いあう経験が
学生を大きく成長させてくれるのです。
街で演奏させて頂いたのを一緒に、豊田
の街でも、名古屋セントラルパークのような
街には、誰もが楽しめる文化的行事がま
だまだ少ないのが実情です。このクリスマス
コンサートが、夏は「おいでん祭り」冬は
「クリスマスコンサート」と、地域に根ざし
て多くの方々に親しまれるイベントに育つ
ていくことを願っています。

愛知学泉大学オーケストラ
吉見 光三教諭

昨年秋、豊田そじゅうさんの十周年記念
行事で演奏させて頂いたのを一緒に、豊田
の街でも、名古屋セントラルパークのような
街で演奏させて頂いたのを一緒に、豊田

Information クリスマスコンサート

日時／1999年12月23日(祝)

①14:00～ ②17:00～

会場／豊田そじゅう2F
ペデストリアンデッキ

問い合わせ先：
愛知学泉大学 入試広報室
TEL0565-31-4666

入場
無料

心を込めて演奏します。
皆さん、ぜひ聴きにきて
ください。



オーケストラ 部長 石川 千絵さん
(経営学部 経営情報学科2年・安城学園高校出身)

昨年春結成のオーケストラは、安城学園高校吹奏樂部出身者を中心に現在部員は約50名。週2回ではありますが、集中した練習でメキメキと腕をあげています。今後の活動としては上記の他、12月10日に豊田市コンサートホールにて「第2回定期演奏会」を行います。楽しいコンサートにしたいと思っています。どうぞ、皆さん聴きにきてください。



今年のクリスマスコンサートは、地元のハンドベルサークルの皆さんも加わって、「層充実した内容になります。また、豊田保健所と共にエイズギヤンペー!」も行なうなど、音楽をきっかけに地域の皆さんとのネットワークが広がります。

『生活と環境を考える』全6回シリーズ

回 月 日 テーマ

1	6月26日	生活を支える水	寺田 純子 教授
2	7月 3日	シックハウス症候群からアレルギー疾患まで	鳥居 新平教授
3	7月10日	体に害を与える酸化脂質と健康	山口 直彦教授
4	7月17日	環境問題に見る生活と人間関係	川瀬 正裕助教授
5	7月24日	“病は気から”を科学する—ストレス撃退法—	安藤 正人教授
6	7月31日	生活の場における化学物質—いかに使い、いかに捨てるか—	門奈 仁之教授



安城のまちづくりを考える

未来は私たちの手で

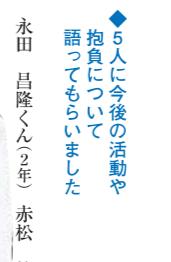
岡崎城西高校の「自主活動部」とは、他の学校でいう生徒会です。日常的な生徒会活動だけでなく、有志がボランティア活動を行ったり、文化祭の実行委員として地域の問題を取り上げるなど様々な活動をしています。今年の文化祭でも、ろう学校の生徒さんと一緒に楽しむ「ドミノ倒し」や、自らが障害児を持ち、健常者と身障者のコミュニケーションを呼び掛けるシンポジウム、グライター・弓立まりさんのコンサートなど、ユニークな催しが行われました。

今回の取材では、実行委員の山田くん、成瀬くん、赤松くん、永田くん、内田くんに、様々な企画の中でも「シンポジウム」でユニークな催しが行われました。

成瀬くん、赤松くん、永田くん、内田くんに、様々な企画の中でも「シンポジウム」でユニークな催しが行われました。



愛知万博推進派として「EXPOグローバルネットワーク」「EXPO 地元有志の会」、反対派として「環境ネットワーク 絆の会」「日本野鳥の会 愛知県支部」よりそれぞれ代表の方を招いて、意見を伺いました。



「無理だ」と思うことも、ガッツがあればやり遂げられることを先輩たちから学んだ。これからは、自分たちが後輩をガイドで、色々と教えてもらいました

Create the Revolution 岡崎城西高等学校 自主活動部

文化祭のキャッチフレーズ「未来は私たちの手で」が決まり、自分の暮らす社会にもっと積極的に関わっていくことメンバーの意志が固まりました。そこで浮かび上がってきたテーマが「愛知万博」です。自分たちが住む地域の事なのに、みんなあまり関心がないのが実状です。それなら、賛成、反対は別にして、僕らから盛り上げていこうと思ったわけです。そこで色々調べていくと、自分と関係がないなんてとんでもない。今年度から私学助成金が削減となりましたが、その背景には愛知万博や中部国際空港などのビッグプロジェクトが関連していることが分かってきました。万博そのものが良いか悪いかは分かりません。しかし「何のためにやるのか」がはっきりしない、一過性とも思えるイベントのために教育費が削られていいか、そんな疑問がどうしてもわき起こります。そこで万博についてもっと深く知りたいと思い、推進派・反対派両方のお話を伺おうと企画しました。



1年生有志とろう学校の生徒さんが徹夜で作り上げたドミノ果たしてうまく倒れたのでしょうか……。

TOPICS

岡崎城西高等学校 地域開放型 陽光あふれるラウンジ(食堂) 平成13年度OPEN!

平成13年4月、岡崎城西高校のキャンパス内に、特別教室が入った新校舎が完成します。その目玉はラウンジと食堂を併設した陽光あふれるコミュニケーション・スペースです。ここは、一般的なレストランや喫茶店のように、どなたにもご利用いただける施設になる予定です。ご近所の方、近くへお越しの方、どうぞお気軽にご利用下さい。



●「安城市民会議」とは?
私の専門は「地域社会論、地方行政論」です。住民の自治やコミュニティの在り方、つまり「まちづくり」について研究しています。そこから安城学園高校の坂田先生に誘われて、安城のまちづくりをテーマに活動を行う「安城市民会議」に参加するようになりました。安城市民会議とは、まちづくりを《市民一人ひとりが参加し、共に創る》という考え方から出発した市民グループです。現在は「環境委員会」「まちづくり委員会」「日本デンマークルネッサンス委員会」の三部会に分かれて活動しています。私は「まちづくり委員会」のメンバーで、今は地元商店街の活性化をテーマに行われたアンケートの分析や方向についての議論を行っています。



安城市民会議 副議長(まちづくり委員会担当)
山崎 丈夫氏
(愛知学泉大学コミュニティ政策学部助教授)

■『地域公開セミナー&イベント』今後の予定

'99 オータムフェス ('99地域別県民文化大祭典) ふれ愛ときめき西三河フェスティバル in 岡崎

日 時：11月21日(日) 10:00～14:30
場 所：岡崎城西高等学校
入場料：共通・運営協力券 1,000円／生徒券 500円
(全オータムフェス会場で、何回でも入場できます)
講 演：橋田 枝里子 13:30～14:30
地場産業や伝統芸能祭りとしてのマイタウン企画、ダンスや
プラス、和太鼓演奏、ピーチハーベーやわんわん動物園など
楽しい催しがいっぱいです。
問い合わせ先：岡崎城西高等学校
TEL0564-31-4165

愛知学泉大学コミュニティ政策学部公開講座
目的「リーダー研修」
参加無料
日 時：12月7日(火) 13:30～16:00
場 所：豊田市中央公民館 3階集会室
主 催：豊田市・豊田市地区コミュニティ会議、愛知学泉
大学コミュニティ政策学部・コミュニティ政策研究所
内 容：基調講演「コミュニティの現状とリーダーの役割」
中田 實(愛知学泉大学コミュニティ政策学部長)
分散会場
問い合わせ先：豊田市自治振興課 TEL0565-34-6629
愛知学泉大学 TEL0565-35-1313

安城学園高等学校 第7回 オータムコンサート

日 時：11月21日(日) 14:00～(13:30開場)
場 所：豊田市コンサートホール
入場料：1,000円
ソリスト／ヴァイオリン独奏 堀 正文氏
(NHK交響楽団首席コンサートマスター)

◆PROGRAM
「くるみ割り人形」 チャイコフスキ
バイオリン・コンチェルト メンデルスゾーン 他

問い合わせ先：安城学園高等学校
TEL0566-76-5105(代)

TEL0565-31-4666

予告

愛知学泉大学コミュニティ政策研究所第5回シンポジウムを、2000年1月下旬～2月上旬頃に開催する予定です。テーマやパネリストについては12月頃に決定します。ご興味のある方は下記までお問い合わせください。
問い合わせ先：愛知学泉大学コミュニティ政策研究所
TEL0565-35-1313

TEL0566-76-5105(代)

TEL0565-31-4666

学園組織図



三河地区をリードする総合学園として、地域の発展を担う豊かな人材教育に努めています。

本学園は、安城市・岡崎市・豊田市に学舎を構え、愛知県三河地域で先進的な教育機関としての役割を担う総合学園です。これまでに数多くの人材を輩出、地域の発展に貢献しています。

学校 活用法

あなたのご意見大募集!

安城学園は、「地域と共につくる学校」をテーマとしています。

「土曜日や夏休みにこんなセミナーをやって欲しい」「市民講座でこんなことができないか」「企業と共にこんなイベントをやりたい」「地域の方々とこんな交流をしてみたい」など、どんなご意見・ご要望でも結構です。あなたの考える学校活用法を下記のご意見コーナーにご記入頂き、ファックスまたは郵送でお送りください。

「地域と共につくる学校」づくりのための参考とさせて頂きます。

素敵なご意見・ご提案を送ってくださった方には、抽選で合計100名様に

『エコグッズ』(30名様に色鉛筆、70名様にレターセット)をプレゼントします。

どしどしファックス・お便りをお寄せください。お待ちしております。

なお、当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

■応募締切日:2000年1月31日(消印有効)

ご意見コーナー



お名前	職業(学校名)	年令
住所 〒	TEL()	-
希望商品名(いずれかに○をおつけ下さい)	今回の掲載記事の中で面白かったもの	
色鉛筆	レターセット	

FAX送付先 (0566) 77-1701

郵送先 〒446-8635 安城市小堤町4-25 安城学園広報係まで

発行／学校法人 安城学園 広報
〒446-8635 安城市小堤町4-25
TEL(0566)77-7788
発行日／1999年11月22日
企画・編集／株式会社 パピルス